



梅園小学校児童が米作りを体験 脱穀・精米に挑戦します！ 【取材対応：11月14日(木)8:30～】

JAあいち三河では、岡崎市・幸田町の小学校で取り組んでいる食農教育活動に対し支援を行っています。

11月14日(木)には、岡崎市立梅園小学校の敷地内2か所で田植えを実施。稲刈り後はざかけした稲を使って、5年生4クラス(約120人)児童と脱穀・精米体験を実施いたします。当日は、足踏み脱穀機や唐箕など昔ながらの機械を使用して体験を行います。

当JAでは、農業体験を通じて、次世代に農業への理解と関心を持ってもらうための活動を積極的に展開しています。当JAでは、「あいちのかおり」(米)の苗を各小学校に提供しており、NPO法人おかざき農遊会の会員と連携し、栽培をサポートしています。



▲稲刈りする児童ら(R3撮影)



▲当日このような撮影ができます(イメージ)

取材対応

日時：11月14日(木)8:30～

順番に1クラスずつ体験を行います。

開催場所：岡崎市立梅園小学校(岡崎市稲熊町4丁目68-1)

<お問い合わせ> ※取材にお越しいただける際は、事前にご連絡ください。

JAあいち三河 総合企画部 企画広報課(担当：岡田)

TEL：0564-55-3034 FAX：0564-55-2950 E-mail：kouhou@ja-aichimikawa.or.jp

※この情報は、JAグループ愛知記者会、岡崎市政記者クラブにおいてプレスリリースしています。